

とよあけ

市議会だより
No.263



TOYOAKE



2025年
8月号

撮影日時 2023年4月23日
場所 大蔵池公園(栄町)
撮影者 栄中OGIはっさん

主な
議案審査の
中から

何

がどのように

総務委員会

令和7年度豊明市一般会計補正予算書（第2号）

1 議案が提出された背景

青い鳥保育園の多目的トイレ設計委託料は災害時、通常時において障がいをお持ちの方や医療ケア児の方が利用できるよう多目的トイレを整備するための費用です。立上り消火栓設置等補助金は、消火栓の移設、撤去、消火器の補助を対象とするための増額計上です。選挙公報等配布委託金の増額は、物価高騰や人件費の影響により増額するものです。企業版ふるさと納税のマッチングが実現した際の支払手数料などを審議しました。

2 主な答弁

- 既設の園舎とは切り離して別棟の増築工事と考えています。上限の目安としては2,000万円と考えます。
- 立上り消火栓の撤去につきましては1基20万円で10基分を予定。今後増えてきたら補正を検討します。
- 正確に全世帯に配布できる業者は最終的に1社でした。
- 事業者独自のネットワークやノウハウを活用し豊明市の事業や活動を紹介して寄附を獲得、手数料のみを支払う仕組みです。

健康福祉委員会

豊明市保育所保育の実施条例の一部改正について

1 議案が提出された背景

愛知県第二子保育料無料化等事業費補助金交付要綱の制定等に伴い改正されます。保育料の軽減を第三子以降から第二子以降に、またD8階層からD9階層に拡大を図るものです。なお、附則とし、この条例は令和7年10月1日から施行し、経過措置として令和7年9月以前の保育料は従前の例によるものとします。

2 主な答弁

- 13階層中、C階層からD3階層までは第二子以降の保育料は無料、D4階層からD9階層までは半額となります。
- 愛知県の補助対象はD8階層までだが、豊明市独自でD9階層まで補助対象とします。
- 愛知県内で第二子以降完全無料化を実施している自治体は、第一子以降実施の自治体を含めて9市町です。

建設文教委員会

財産の買入れについて（トイレカー）

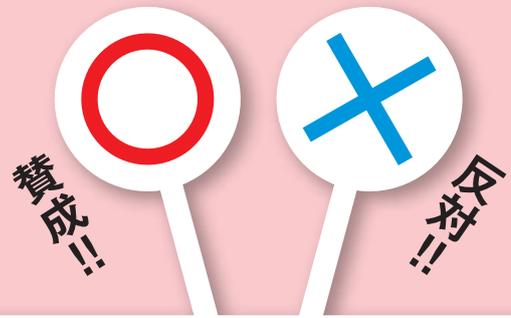
1 議案が提出された背景

この議案を提出するのは、トイレカーを買入れするため必要があるからで、定められた金額2,000万円以上の契約にあっては、議会の議決を経てからとする地方自治法の規程に従うものです。買入れ先は、株式会社N&Nコーポレーション。契約の方法は随意契約によるものです。

2 主な答弁

- 大規模災害など有事の際に、特殊な免許不要で小回りがきく軽自動車タイプのトイレカーを配備することで災害関連死を防ぎたい。
- 平常時の活用方法は、市の主催する防災訓練や環境イベントで使用する。
- 今回購入の5台、3種類の車両の各金額は、男性用が約630万円、女性用3台で各約700万円、車椅子の方も利用できる。

決まったのか



3 議案に対する主な意見

×の意見

青い鳥保育園の多目的トイレの工事設計業務委託料572万円は高すぎる。もう少し精査が必要です。企業版ふるさと納税のマッチング事業は、議決前の公募です。

○の意見

青い鳥保育園は福祉避難所にも指定されている。ほかの保育園でも進めていただきたい。立上り消火栓の補助は長年地元の要望がなかったということです。地域の消防力が低下しないよう注視していただきたい。

決 賛成多数により可決しました。



3 議案に対する主な意見

×の意見

なし

○の意見

第二子以降とか、第三子以降の無料化の検討を踏み込んでいただきたかった。子育てしやすいまちということでアピールしていく必要がある。補助が出てからというのは動きが遅いかなと感じるので、今後は積極的に、子育て世帯の負担軽減を考えていただき賛成。子育て世代の方に関しては、もろ手を挙げて受け入れたいような、いい取組だと思いい賛成。

決 全会一致で可決しました。第二子保育料の無償化及び半額を実施し、子育て支援を強化するための補助金交付要領が制定されました。



3 議案に対する主な意見

×の意見

災害時トイレカー貸出し協定を締結したレンタル会社から、5台購入する契約だが、競争入札にすれば、購入価格を抑えることも十分可能なのに、ほかの業者からは一切見積りを取らず、随意契約にしたことが問題であり、反対。

○の意見

特殊な車両であり、人々のために役立つものなので、実績が求められる。これから生きた車両として活躍されることを願い、賛成。

決 賛成多数により可決しました。



一般質問

行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について18名の議員が質問に立ちました。その内容（要約）は次のとおりです（文責は各議員にあります）。詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。



いとう ひろし 議員

地域社会活動推進のための活動について

質問の趣旨

防犯・福祉・環境などの分野において市民の取組があります。ボランティア活動の応援と地域の力を活かした協働のまちづくりをより進めていくことを目指し、平成22年に地域社会活動推進条例が議員提案により制定され、条例から読み取る市民・職員・議会の役割とは。

答弁

条例では、「市民の役割は地域への関心を高め、地域社会活動に進んで参加するように努める。また、職員の役割は地域の一員として責務を果たし、知識・技能を高めるように努める。議会の役割は市政の審議及び議決機関として、市民の意思を代表して地域力で街づくりの推進と開かれた議会運営に努める。」とされている。



コメント



現在、共働き家庭も増え、物価も上がり、市民活動の参加へ若い方の入会も少なく高齢化となり、ボランティアポイント制度のさらなる周知を行いたい。また、新たな取組にて、入会しやすくして継続する為のお楽しみ会等が出来る組織として、多くの自治体で行われている愛護会のような取組を作りたい。

ふじえ 真理子 議員

避難生活における災害関連死ゼロをめざすために～TKB48の早期実現を～

質問の趣旨

南海トラフ地震で避難の長期化に伴う災害関連死の増加を懸念。災害関連死は災害発生後に適切な支援があれば防げる死。避難生活の環境改善・質の向上が重要。発生後48時間以内にT（トイレ）、K（キッチン：温かい食事）、B（ベッド）やインスタントハウスを避難所に設置できる支援体制の構築を求めて質問しました。

答弁

教室を含む学校施設全体を指定避難所としている。インスタントハウスは活用可能か研究していきたい。我々が力を入れているのは避難所運営のできる人材育成で「豊明市版スフィア基準」をあえて作ることは考えてない。関連死リスクの高い高齢者の方々の健康状態をいかに監視できる体制をとっていくかが最も重要。



コメント



スフィア基準（人道支援における最低基準）ではトイレは20人に1基が目安。本市でTKB48実現可能な体制構築は、災害時相互応援協定自治体への支援にも活かせる。社会的弱者に、より大きく長く影響を与える避難生活での関連死をゼロにしたい。他に【これからの区町内会のあり方について】も質問した。

服部 龍一 議員

火災時における、初期消火について

質問の趣旨

火災時における初期消火は、被害を最小限に抑えるうえで大変重要と考えます。本市における住宅用火災警報器や、住宅用消火器の設置状況、また、立上り消火栓の設置状況について、さらに立上り消火栓の新設、移設、撤去の状況と、それらにかかる費用に対する市からの補助の状況について質問しました。

答弁

住宅用火災警報器については78%、住宅用消火器については40%の設置率となっています。立上り消火栓については、市内に558基の設置があり、過去5年間で新設1基、移設9基、撤去13基で、撤去については20万円まで、また消火器購入の補助を新設するための補正予算を6月議会に上程しています。



コメント

火災で命を落とさないようにするためには、その火災にいち早く気づき初期消火を行うことです。住宅においては住宅用火災警報器や、住宅用消火器の設置が重要です。立上り消火栓の使用実績は近年ないとのことですが、消防力に関しては向上しているため、心配ないとの答弁をいただいたので安心しました。

こんどう のぶお 議員

児童遊園地等の補助金及び安全性等について

質問の趣旨

当市には都市公園、児童遊園地、ちびっこ広場が設置されています。都市公園は全額税金で賄われ、児童遊園地等は区、町内会の管理であります。市からの補助金では補えない部分は自己負担せざるを得ない状況です。市民にとって同じ公園です。費用負担の不公平感、また予算の妥当性、安全性についてお伺いします。

答弁

市長の答弁として児童遊園地等を維持管理していく事は必要なので区や町内会と必要な場面では、十分相談させていただきます。維持管理費の問題についても、区や町内会の状況について十分にヒアリングしながら、次年度以降どういった対策をしていくのが十分なのか市が責任を持って考えていきたいと思えます。



コメント

都市公園ではハザード3・要修繕(うんてい)と点検表に記載があるのに撤去をしています。児童遊園地ではハザード3・要修繕と同じ遊具は修繕をしています。いかに区、町内会が苦慮しているかが判明しました。他に条例の制度改正は正確・適正に行われているかについても質問をしました。

三浦 桂司 議員

安心して暮せる豊明にするため(防災防犯編、福祉編)

質問の趣旨

大規模災害発生時、消防などの緊急出動、コールトリアージの周知について。尾三消防本部は、出動要請が重なり緊急度の高い災害場所を優先し、普段の119番通報から非常時の運用に切り替える。消防車両などがすべての現場に駆け付けることができない事態が発生する事を、広く市民に周知すべき。

答弁

大規模災害時に消防車や救急車などがなかなか来れないと、何となく理解していると感じているが、具体的なイメージができていないと思う。市民に周知、理解していただくのは非常に大切だと考える。地域防災計画では、救急現場から医療救護所への搬送は、市民や自主防災組織が行うことになっている。



その他

- ・ 航空機を用いての情報収集テラ・ラボ、迅速に罹災証明発行する富士フィルム等との提携。
- ・ 侵入泥棒、自動車泥棒、特殊詐欺対策への補助。
- ・ 民生委員さんの任期と行政区の変更及び重層的支援。
- ・ 身寄りのない高齢者等への孤独対策、孤立死対策などを質問。

一色 美智子 議員

赤ちゃん駅・授乳室のさらなる環境づくりについて



コメント

質問の趣旨

- ・市役所の授乳室に紙おむつ、お尻ふきを常備できないか伺う。
- ・現在の授乳室は利用者にわかりづらい1階に移動する考えを伺う。
- ・授乳室で搾乳もできる環境の整備について伺う。
- ・市役所以外の施設において、搾乳利用の協議について伺う。
- ・今後の方針について伺う。

答弁

- ・常備やお渡しする方法を検討してまいります。
- ・今後の課題として考えていきます。
- ・搾乳ができることをHP等に掲載し情報の更新を行っていきます。
- ・施設へ赴きわかりやすく表示をしていただくことを依頼してまいります。
- ・情報の更新の必要性を感じ周知・案内・表示を依頼してまいります。

・赤ちゃん駅・授乳室の環境整備は子育て世代の方々が安心して外出できるまちづくりの一環として重要な役割を担っています。そこで、搾乳もできる環境整備について伺いました。その他に「予防接種のデジタル化の推進について」、「小1の壁解消に向けた取組について」も質問をしました。

青木 けんじ 議員

小中学校生の登下校時の通学路の安全性や、交差点での安全性確保について



コメント

質問の趣旨

小中学校生の登下校時に、交通量の多い箇所や通行車両は多くなくとも抜け道として利用されており、安全面で心配される場所があります。さらに、分団の中には交通量が多い交差点を通る必要が出てくる場合があると思います。現在その様な箇所について、安全面はどのように考えられて対応がなされていますか。

答弁

横断歩道は児童が安心して渡れるように、通学路の危険箇所調査において塗装が薄くなっている所は都度、愛知警察署に修繕要望を出しています。道路管理者の対応としては、交差点や横断歩道付近へのガードパイプの設置、高木の剪定や、低木を低く切り下げるなど、安全性、視認性の確保の対策を随時行っております。

小中学校生だけでなく、高齢者も含めすべての歩行者の安全のために可能な限りの手立てを講じていただきたい。そのほか、市内に現存する文化財や歴史民俗資料などの保護、「大金星のまちとよあけ」として歴史や文化に対する関心の高め方について質問しました。

清水 義昭 議員

藤田学園周辺の新たな都市計画について



コメント

質問の趣旨

本市には病床数日本一を誇る藤田医科大学病院があり、医療・福祉分野においては非常に恵まれた環境にある。直近縦覧が行われた名古屋都市計画健康医療福祉地区計画の内容に加え、周辺の交通集中対策をはじめとした環境の課題や、未整備となっている都市計画道路についての現状と今後について質問を行った。

答弁

防災拠点地区、健康医療福祉地区、居住地区の3つに分ける計画となっている。健康医療福祉地区については患者家族や医療従事者のための宿泊機能などの形成も図る。一昨年度、平手豊明線と大根若王子線の交差点の線形等の調査を行った。今年度、未整備都市計画道路の今後の方針検討のため交通量解析を実施する。

藤田学園周辺の都市計画について、様々な視点から質問をしました。他にも、リニューアルオープンから3年を迎えようとしている市営自転車等駐車場(駐輪場)の現状と今後について質問や提案を行いました。ぜひとも上の二次元コードを読み取っていただき質問の動画をご覧くださいと思います。

林 ゆきひろ 議員

今後、公共施設の改修(栄小や福祉体育館等)をどのように進めていくのか

質問の趣旨

公共施設の長寿命化改修は、栄小学校を進める中で、物価高騰もあり、一度立ち止まって検討していました。その後、新たな保全方法が示され、屋根防水改修のみ予算が示されましたが、具体的にどの箇所を改修するのか、全体像が見えてきません。他の施設を含め、今後どのように進めていくのか、質問しました。

答弁

栄小の改修で、児童クラブ室やプール跡地は検討中。他の箇所は、他小学校3校の劣化診断を踏まえ、優先度を定める。他の公共施設も複数年かけて分析し、中期保全計画を作成したい。福祉体育館の改修も検討中で回答できない。予算の上限枠は持っていないが、財政面は都度都度しっかり見ていきたい。



コメント

当初の計画と大きく変わっていますが、保全方法以外、具体的な内容は決まってないようでした。栄小や豊明小をはじめ、他の学校や福祉体育館も老朽化がかなり進んでいます。早急に調査し、全体像を示すよう要請しました。その他、教育長の総括と任命について、藤田学園周辺の開発について質問しました。

武谷 としお 議員

ごみ問題の実態と解決に向けて

質問の趣旨

可燃ごみとして出された紙資源の割合は、重量比率で約1割ということですが、最も資源として分別収集の効果が期待できる紙類について、可能な限り資源化するために、新たにミックスペーパーという形で分別収集を導入してはどうか。

答弁

ミックスペーパーにつきましては、紙類の資源化対象の拡大や、収集方法を市民の方が出しやすいようにすることで、特に可燃ごみのさらなる減量につながる非常に有効な取組であると認識しておりまして、すでに導入に向けた検討に着手しております。



コメント

ミックスペーパーとは、基本的に新聞や雑誌、段ボールや紙パック以外の紙類のことを指します。市民の皆様の手間をかけることのないよう、いろんな紙類をまとめて資源として出せる形で導入するよう要望しました。ほかに戸別収集やごみの不法投棄問題など質問しました。

岡島 ゆみこ 議員

豊明市の子育て支援について

質問の趣旨

子育て世代に選ばれる自治体になるため、若年世代の定住促進や女性の社会参加の後押しするために、子育て支援の現状について、以下の質問をしました。保育・幼児教育の受け入れ態勢について。妊娠・出産を始め、子育て世帯の経済的なものを含めた支援について。子育て支援拠点とサービスの拡充について。

答弁

認定こども園への移行で待機児童に対応。保育園空き情報はHPで確認できます。妊産婦や乳児に検診受診を交付。母子手帳交付、赤ちゃん訪問面談後に各5万円給付。小学校入学祝金や18歳到達年度末まで入院、通院費無償、10月から第2子以降の保育料軽減など幅広く妊娠期から切れ目のない子育て支援を実施している。



コメント

様々な支援と市独自のものも含め切れ目のない伴走支援が行われています。まずは子育て支援課に相談してください。また、協力いただける事業所などがあれば子育て支援課までご連絡ください。国の様々な支援制度から外されがちな単身、子のいない世帯にも市独自で支援を講じてほしいと要望しました。

浅井 たかお 議員

大災害時の水の確保は十分にできているか



コメント

能登の七尾市での実績ではトイレを除外しても1人1日33リットルの水の利用があったそうだ。夏場ならさらに必要になる。連鎖的広範囲での巨大地震の恐れもあり、期待する支援が長期間受けられない事態になった場合、飲用以外の生活水の確保が重要と考え、災害時協力井戸の現状についても問いました。

質問の趣旨

この地方でいつ発生してもおかしくない巨大地震が、一度発災したら、基本的なライフラインである電気、ガス、水道が寸断され、住民生活に甚大な影響が生じることが予想される。被災時、飲料用だけでなく、衣類の洗濯や衛生環境の保持など、生活に欠かすことができない水の確保の必要性について質問しました。

答弁

地域防災計画で、生活用水も含め1人1日3リットルと規定している。中央公園の下に100トンの飲料兼水槽と、昨年度、各指定避難所の受水槽に蛇口を付けたので、貯まっている水も使える状況。愛知中部水道企業団の二村山配水場から運搬給水して確保するので、水道管が壊れても、現在ある水で十分に対応できる。

堀内 ちほ 議員

信号のない横断歩道について



コメント

愛知県は交通事故による死亡者数が全国的に見ても多い県です。その中でも歩行中の事故が多い傾向です。不幸な事故の「被害者」にも「加害者」にもならないでください。ほかに「すい臓がん早期発見」についての質問をしました。危険因子をお持ちの方は、医療機関にご相談を。

質問の趣旨

事故抑制のため、県警が信号のない横断歩道に歩行者の存在をセンサーライトでドライバーに知らせる県内初の実証実験を行ったことを新聞で知った。調べてみると、車両が歩行者の存在に気づき停止することで安心して横断が出来る類似装置を設置されている市町があった。本市でも導入できないか。

答弁

提案いただいた製品「ぴかっとわたるくん」は、横断歩道で歩行者が待機した際には、車両から歩行者の存在が認知できる。ほかの自治体での設置事例もあるので、設置効果等を調査研究していきたい。また、愛知県が実証実験を行った結果が出たら、愛知警察署と協議を行い、より効果的な方法を考えたい。

鈴木 智和 議員

豊明市立図書館におけるデジタル図書カードの導入について



コメント

市民サービスの向上は、図書館利用促進のみならず、豊明市全体の行政サービスの質を高める契機となる。今後もより使いやすく身近な図書館を目指して、デジタル図書カードの導入に向けた具体的な検討と取組を進めていくようお願いした。ほかに避難所チェックインシステムの導入について質問した。

質問の趣旨

市立図書館においてデジタル図書カードの導入が市民の利用促進につながる可能性を秘めている。例えば、図書カードの裏面のバーコードをスマートフォン等で読み取ることが出来る仕組みを導入すれば、利用者が物理的なカードを持ち歩く負担の軽減になる。デジタル図書カードの導入を図るべきではないかと考える。

答弁

予定では、令和8年度に図書システムの更新の時期を迎える。現在、その準備を進めているところですが、デジタル図書カードは、現状のシステムの改修や、運用変更の範囲で何とか対応できる部分もあると思われるので着手が必要な部分については、早急に対応ができればと考えている。

中堀 りゅういち 議員

豊明市の基金の債券運用について

質問の趣旨

R7年度の予算委員会において一般会計の基金利子が前年度比で約3倍と高騰した一因に利率上昇と債券運用を挙げられておりました。新聞の記事では、債券運用している全792市の有価証券の保有割合は平均1割台だそうです。本市の債券で運用している割合をお願いします。

答弁

県内の団体の中には、「一括管理」をする団体が増えてきており、本市でも一般会計に関連する財政調整基金や教育基金など7つの基金をまとめ、本年5月末現在、約98億円の資金を運用しております。

このうち約4億円を債券にて運用しているため、債券運用割合は4%程度ということとなります。



コメント

債券運用割合は4%。今後10%を目途に運営されていく方針とお聞きしました。リスク分散と収益性の向上を図る上で理にかなっています。議会としても、透明性のある運用を推進し、多くの市民皆様への周知を徹底していただき、豊明市の財政基盤を強化するための施策を引き続き支持してまいります。

毛受 明宏 議員

阿野川・正戸川と琵琶ヶ池の環境について

質問の趣旨

①阿野川・正戸川の自生雑木と堆積土砂についての雑木伐木と河床浚渫、河床整正など②阿野川・正戸川の調整池として機能する琵琶ヶ池の環境は、透明度が低く著しく低下する状態③国道1号から入る、県河川管理用道路の一部未整備区間で、草の繁茂期による沿線の影響、周辺住宅に対する環境面、安全面など

答弁

①両河川ともに県管理河川、市から県へ維持管理要望する。河川内の雑木除去及び堆積土砂の浚渫を継続要望する。②ポンプ操作で強制排水が可能、大雨の前などに水を下げ、水の入替えが実施可能か検討していく。③指摘の箇所は市道認定していない。一般車両や歩行者の通行想定はしていない。年1回の草刈りは実施する。転落防止柵は設置しない。



コメント

阿野川・正戸川と琵琶ヶ池は阿野区中心施設の阿野ふれあい会館に隣接し、付近では建売住宅が並ぶ予定で、池周辺の整備が進み、今後はより環境面で注目されることが予測される。河川周辺の環境美化、水質環境の維持は当然のこと住民の居住環境にも繋がるので、引き続き環境維持対策を求めたい。

鵜飼 貞雄 議員

当市の交通安全対策について

質問の趣旨

様々な場所で痛ましい交通事故が発生しています。道路を利用する全ての人が正しい知識を持ち高い意識のもと通行すれば悲しい事故を減らすことができるはず。また、自分の身は自分で守る姿勢も必要で若年層に対する交通安全教育が重要と考えます。市全体が高い交通意識を持つまちになることを期待します。

答弁

先般実施した舘小学校での交通安全教室は、バス会社と警察の方にお越しいただき行われました。バスの死角や内輪差による巻き込みの怖さ、制動距離などを楽しく、かつ効果的に学ぶことができたとの声も聞いております。交通安全を学ぶ貴重な機会、引き続きこのような機会を積極的に活用していきたいと考えます。



コメント

私は交通安全に対する施策の充実や啓発活動を積極的に続けてきました。過去の一般質問では大型車を用いた学校での交通安全教室の実現を訴え、当市でも実施されることになり嬉しく思います。本来、失われずに済んだはずの命を奪ってしまう交通死亡事故が無くなるまちを目指し引き続き取り組んで参ります。

医療などのヘリコプター運用と豊明市への影響は



コメント

藤田医科大学病院を拠点にした事業ではドクターヘリと臓器移植のためのヘリコプターを運用されるという答弁だった。今後よりたくさんのお勤め要請に応えるために一定時間の夜間飛行をすることに規則が変更されるのではないかと思いますので、協議体への参加をもって、事業の情勢を掴んでいただきたい。

質問の趣旨

藤田医科大学病院を拠点にしてドクターヘリが運行されている。高齢化が進むことを考えると、今後もドクターヘリに対する需要は増すばかりではないかと考え、ドクターヘリの運行が増えることで、豊明市の空間の活用や建築物に従来はなかった規制が出てこないか尋ねた。

答弁

空間の活用は所有者が建築基準法などの法令による制限の中で可能であり、市の自由というものではない。地区計画をつくるにあたって、藤田医科大学病院、県と詳細なやりとりをしたが、ドクターヘリに関して都市計画上の規制がかかるということは全くない。

豊明市議会議員政治倫理審査会

豊明市議会は令和2年12月22日、豊明市議会議員政治倫理条例（以下条例という）を制定しました。この条例に基づき、令和6年10月30日及び12月11日にいとうひろし議員に2件の審査請求が、令和6年11月15日及び令和6年12月11日に月岡修一議員に2件の審査請求がありましたので、豊明市議会議員政治倫理審査会（以下審査会という）を設置し、審査を行いました。

それぞれの審査請求の審査が令和7年2月13日及び令和7年5月9日に終了しましたので、報告いたします。

1 いとうひろし議員に対する審査結果の概要

- 審査事由 ▶ 非公開で審査された内容のため、審査事由については非公開
- 審査結果 ▶ ●2件の審査請求はともに、条例に規定する本審査会の審査に適さないことと決定した。
- 審査の経過 ▶ ●委員長・副委員長を互選し、委員長 郷右近修議員、副委員長 武谷としお議員とした。
●審査会の進め方を協議し、傍聴及び審査方法を決定した。
●条例の規定により、第三者のプライバシー保護等のために出席委員の3分の2以上の合意により非公開とすることと決定した。

2 月岡修一議員に対する審査結果の概要

- 審査事由 ▶ ①本会議や委員会において居眠りを繰り返した。
②令和4年度において、町内会の会長の地位に就き役員手当として金員を授受した。
- 審査結果 ▶ 一定期間の議会出席の自粛勧告の措置を議長に勧告すると決定した。なお、期間は令和7年6月2日より7日間とした。
- 審査の経過 ▶ ●委員長・副委員長を互選し、委員長 清水義昭議員、副委員長 武谷としお議員とした。
●審査会の進め方を協議し、傍聴及び審査方法を決定した。
●審査請求が審査会の審査に適するかどうかを協議し、審査に適すると決定した。
●審査請求代表者及び被請求議員に対して事情聴取及び弁明の機会を設け、調査を行った。
●審査対象となる事由はいずれも事実であり、条例に定める政治倫理基準に抵触する行為であったと認定した。
●政治倫理基準に抵触する行為であったと認定されたので、その措置を議長に対し勧告することを決定した。

開会議案等の審議結果

5月15日に開会議会を開催し、議案等11件を審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 除：除斥

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和				市民派の会		緑クラブ		公明党		共産党	日本	たんぼほ	清澄	ひまわり	クワ				
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	いとうひろし	服部龍一	鶴飼貞雄	月岡修一	毛受明宏	浅井たかお	こんどのぶお	林ゆきひろ	中堀りゆうち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ	三浦桂司
監査委員の選任 (服部龍一議員を選任)	可決	○	○	議長	○	除	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○

報告

専決処分事項の報告(豊明市税条例の一部改正) (地方税法等の一部改正に伴う改正)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし
専決処分事項の報告(豊明市都市計画税条例の一部改正) (地方税法等の一部改正に伴う改正)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし
専決処分事項の報告(豊明市国民健康保険税条例の一部改正) (地方税法等の一部改正に伴う改正)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし

■選挙・選任

議長の選挙	近藤ひろひで議員が当選
副議長の選挙	鵜飼貞雄議員が当選
東部知多衛生組合議会の議員の補欠選挙について	岡島ゆみこ議員、林ゆきひろ議員、近藤ひろひで議員が当選
愛知中部水道企業団議会の議員の補欠選挙について	青木けんじ議員、鈴木智和議員、こんどうのぶお議員が当選
愛知県競馬組合議会の議員の選挙について	武谷としお議員、一色美智子議員が当選
尾三消防組合議会の議員の選挙について	三浦桂司議員、毛受明宏議員、清水義昭議員が当選
常任委員会の委員の選任	文書で提案された各委員会の委員に異議なし
議会運営委員会の委員の選任	文書で提案された議会運営委員会の委員に異議なし

6月定例月議会議案等の審議結果

6月定例月議会は、6月2日から6月24日までの23日間にわたり開催し、議案11件、陳情7件などを審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和							市民派の会		緑クラブ		公明党		共産党	日本	たんぽぽ	清澄	ひまわり	クラブ	市政
		岡島ゆみこ	青木けんじ	鵜飼貞雄	いとうひろこ	服部龍一	毛受明宏	月岡修一	近藤ひろひで	浅井たかお	こんどうのぶお	林ゆきひろ	中堀りゆういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	たんぽぽふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ	三浦桂司
教育長の任命 (藤井和久氏(日進市赤池)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人権擁護委員候補者の推薦 (久留島夕紀氏(三崎町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
財産の買入れ(ひまわりバス車両) (ひまわりバス車両随意契約にて購入 約2,400万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
財産の買入れ(トイレカー) (トイレカー随意契約にて購入 約3,660万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
豊明市税条例の一部改正 (地方税法等の一部改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市都市計画税条例の一部改正 (地方税法等の一部改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市国民健康保険条例の一部改正 (地方税法等の一部改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
豊明市立小中学校体育施設スポーツ開放条例の一部改正 (小学校体育館の空調設備設置に伴う使用料の変更)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市保育所保育の実施条例の一部改正 (愛知県第二保育料無料化等事業費補助金交付要綱の制定等に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和7年度豊明市一般会計補正予算(第2号) (定額減税補正給付金 1億2,000万円の追加補正等)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
令和7年度豊明市介護保険特別会計補正予算(第1号) (電算関係委託料 99万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

■報告

令和6年度豊明市土地開発公社決算並びに令和7年度豊明市土地開発公社事業計画及び予算の報告 (土地開発公社に係る決算及び予算の報告)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし
令和6年度豊明市一般会計予算の繰越明許費に係る繰越報告 (令和6年度から令和7年度への繰越額の合計約5.9億円)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし
豊明市国民保護計画の変更の報告 (県の計画変更等による本市計画の変更)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし

■陳情

陳情内容	審議結果	岡島ゆみこ	青木けんじ	鵜飼貞雄	いとうひろこ	服部龍一	毛受明宏	月岡修一	近藤ひろひで	浅井たかお	こんどうのぶお	林ゆきひろ	中堀りゆういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	たんぽぽふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ	三浦桂司
最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
公契約事業者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
国の責任で教職員の未配置問題の改善を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-

※委員会 で不採択と決した7件の陳情は、本会議で採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「-」で表記されています。

日	月	火	水	木	金	土
8/24	25 本会議 (議案上程、提案説明)	26	27	28	29 本会議 (一般質問)	30
31	9/1 本会議 (一般質問)	2 本会議 (一般質問)	3 本会議 (一般質問)	4	5 本会議 (議案質疑、委員会付託)	6
7	8 決算特別委員会	9 決算特別委員会	10 決算特別委員会	11 総務委員会	12 健康福祉委員会	13
14	15 敬老の日	16 建設文教委員会	17	18	19	20
21	22 本会議 (委員長報告、討論、採決) 全員協議会	23 秋分の日	24	25	26	27

※上記は予定のため、日程等が変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

豊明市内在住・在学・
在勤の方から、
表紙を飾る写真・
絵画・イラストを
募集します。

ご応募
お待ちしております！

豊明市にゆかりのあるものや、
季節感のある作品をお待ちしております。

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。

作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しく下さい。以降は処分させていただきます。

ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得ておいてください。

なお、表紙作品には題字等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。

表紙は議会だより編集委員会で選定し、採用された方にはご連絡いたします。

11月1日発行分の締切は9月1日(月)です。

※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

宛先 〒470-1195

豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だより編集委員会

メール gikai@city.toyoake.lg.jp

発行: 豊明市議会 編集: 議会だより編集委員会
電話: 0562-92-1121 メール: gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会
ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次回の議会だよりは11月1日発行